

「わたしの まちづくりアイデア」まとめ

番号	分類	提案の内容	提案の理由
1	41号	前から意見が出ていますが、五郎丸付近の再開発をし通過点にならないよう犬山をアピールしたい	小牧の方から41号線を走ると知らない間に犬山を通り越されている。五郎丸に昔あった駅（名鉄）を作り、そこを中心に犬山全体へのアクセスがあると良い。
2	移住・定住	犬山駅東側にパワーカップルを呼び寄せよう	名古屋まで電車で1本で行ける良い環境。スーパーや100均など歩いて行ける便利な立地、保育園など整備すれば魅力的な場所になれるポテンシャルがある。お金のある若い人を呼び寄せ活発な経済活動につなげていけるはず。
3	移住・定住	犬山市に住んでいる外国人の方々に対して情報発信などを通じてもっと犬山市の魅力について知ってもらうこと	日本はこれから外国人の人材確保が必要になってくるので、今犬山市に住んでいる外国人の方に犬山市の魅力を知ってもらい、将来もずっと住み続けたいと思ってもらうようにするため。
4	移動	歴史と自然を活かし、移動に便利なまち	例えば市内の一か所に商業施設が来たとして、別の地域に買い物難民がいるのは変わりません。移動の自由を追求し、市内に点在する自然、史跡も残し、使えるものを使っていくことを提案します。
5	移動	自家用車がなくてもいつでも自由に外出できる交通機関の整備	車がないと、病院、買い物に出かけられない。高齢者の方がいつまでも免許を返納されません。コミュニティバスを利用される方も一部の方のようです。もう少し誰でも利用できると良いと思います。
6	移動	高齢者には買い物に不便になりました。何とかして欲しいですが（車を運転できる頃は良かったです。）	巡回バスがもう少し多いといいのかと思います
7	移動	コミュニティバスが利用しにくい様な気がします。	
8	移動	犬山市全体のインフラ整備	現在85歳以上の方が対象になっていますが、今後高齢者は増加するため、それ以外の一人暮らしの高齢者などが便利に使えると良いと思います。
9	移動	新しい交通手段の導入、デマンド型交通やタクシー助成の見直し・コミュニティバスの65歳以上無料化	犬山市は高齢化が進行しており、総人口に占める65歳以上の割合は愛知県はもとより全国平均より高くなっている。高齢者の外出機会を支援する。
10	移動	住民による移動支援、買い物支援、病院受診の付き添い	高齢社会となり、若者世代は就労されていて日中不在が多い。コミュニティバスだけでは満たされず、ドアtoドアが実現出来たら、高齢者にとって外出の機会も増え自分で動けるようになれば生活の意識も変わってくると感じています。
11	移動	高齢者が増加傾向にあるので、病院、買い物がスムーズに出来る方法	高齢者が増々増えて来ますので、医療、買い物等スムーズに出来るように感じています。
12	移動	コミュニティバスを小型化して狭い町内に進入して利用者を増やす	現在は町内が狭いため、外周のみ走行。なので、町内の利用者はほぼ0人。以前アンケートで路線の増減を求めましたが道路が狭いので通行できないと却下されました。他市町はすでに存在しています。
13	インフラ（公園）	誰もが楽しめる運動できる施設	新型コロナウイルスの影響で運動不足な方や身体を動かしたい人はいると思います。そこで地域の人と関われる機会が増えると思います。
14	インフラ（公園）	自然を生かした公園づくり	犬山は自然があつていいのですが、ちょっと散歩したりお弁当を持ってのんびりする場所が少なく、どうしても犬山市外を求めて出かけることが多いです。駐車場やトイレがある公園づくりを求めます。
15	インフラ（公園）	春夏秋冬楽しめる公園を作してほしい	たとえば春日井緑化植物園のような公園。無料なので良く行きます。道の駅より私は公園を作ってほしいです。
16	インフラ（公園）	ため池を利用（活用）した親水公園	里山には先人たちが苦労して作ったと思うため池がたくさんあります。多くの人に利用してもらうために公園等の整備をしていただきたい。
17	インフラ（道路）	高速道路を犬山まで（から）つなげて欲しいこと	小牧北から車の渋滞が多く、かなり不便。犬山から通してもらうと渋滞も少なくなるかも
18	インフラ（道路）	建築基準法（道路法）を根拠とするセットバックの制度をもとに、条例で補強して予算少なく4m道路を実現させる	セットバックについては長い歴史があり、各所有者は土地利用が制限されていることを承知している。隣地との関連などで有効幅になっていないが、一定通路の範囲の人々で話し合い、合意すれば納得する人は多いと思います。問題は二方路線に接する土地ですが、これの解決法を話し合うことが大事だと思います。加えて、解角剪除についても検討されれば良いと思います。
19	インフラ（道路）	昼でも夜でも安心して歩ける	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道がせまい ・木の根がせり上がっている ・歩道に自転車が走って危険 ・街路灯が暗い（夜こわい） ・駅周辺のような広い歩道を広げる ・車を運転できなくても歩いて生活できるまち（高齢者など） ・自転車専用レーン
20	インフラ（道路）	楽田駅の周辺は車の渋滞が多くダンプが通ると怖い	線路を高架にしてはどうでしょうか？踏切も車の渋滞で危ないです。
21	インフラ（道路）	子ども達が安心した生活	今の子ども達は夜間でも塾など多くの子が通っている。暗い道の中帰ってくる不安→街灯を増やしてほしい
22	インフラ（道路）	長者町線の道路開通	犬山駅からすぐ行ける

「わたしの まちづくりアイデア」まとめ

番号	分類	提案の内容	提案の理由
23	インフラ（道路）	犬山駅から一宮、瀬戸に行ける路線、小牧北-美濃加茂をつなぐ高速を作る（犬山IC）	人の流れを作り、交通の要所になれば人が集まり、人が色々な所に行けるようにしたい。
24	インフラ（その他）	善師野駅前開発	住宅開発されたが、駅前が狭い。通勤時間帯に車であふれ危険である。
25	インフラ（その他）	善師野駅前ロータリーを拡張してほしい	現在コミュニティバスがロータリーが狭く入れないとの事。雨の時送迎の車で渋滞し危険。
26	買い物・飲食	犬山市全体に飲食店を増やす	城下町付近などはお店がたくさんありますが、楽田方面は少ないと感じます。犬山市全体で食事を楽しめるといいなと思います。テイクアウトもできるともっと嬉しいです。
27	買い物・飲食	池野は便の悪い所の為、車が乗れなくなった場合買い物など困ると思われます。	コミュニティバスでは少し時間がかかります。買い物だけのバス専用があればと思います。
28	買い物・飲食	買い物飲食ができる場所が身近にあってほしい	買い物、飲食もどうしても市外へ出ているのが現状です。近くにできることを望みます。
29	買い物・飲食	大規模なスーパー（イオン、コストコ）等が来て犬山が活性化すること	犬山は今、町が意外と活性化につながっていないので、より活性化する為に人集め、収入集めになれば良いかと思う。
30	買い物・飲食	これから高齢化に向かって車に乗車することもままなくなります。スーパー等の誘致又は移動販売車等を検討してほしいです。	高齢化が進めば買い物もままなくなるので。
31	買い物・飲食	善師野地域には日用品を買う店がないので、歩いて行けるところがほしい。	車が乗れなくなると歩いて買いものに行ける。
32	買い物・飲食	プレミアムチケット定期販売（年2～3回）	参加する店も増え（を増やし）市にお金が落ちます。その住民がその地区で買い物すると割引率がUP。
33	商業施設	若者と高齢者、子どもたちのつどいの場	若者は映画館もなければ買い物するところもないので、他市へ遊びに行ってしまう。高齢者の閉じこもりを引き出すところがない。足もない。子どもたちに色々経験させる場所があると良い。
34	商業施設	大型商業施設（買い物、映画館etc）	観光以外の集客になる・若い人を増やすため・買物を犬山以外に行ってるから
35	学校	多様な教育機会の確保	不登校を減らし、親子に合った学びの確保につながります。（小中学校においては絶対数が減ること、少人数学級につながります）
36	学校	楽田小に遊具を立てることを提案しています	現在楽田小には遊具が不足しています。新校舎が立った後なので仕方がないのかもしれませんが、子ども達が楽しく遊べる遊具を増やして下さい。
37	学校（通学路）	通学路・バス停に給水所、屋根を設置する、もしくはアスファルトの温度上昇対策	今後の気温上昇は避けられません。日中暑い中下校する（歩いて）小学生を熱中症から守る必要があると思ひ提案します。
38	学校（通学路）	若宮交差点の混雑・小学生、中学生の通学路の安全性	若宮交差点の東西、南北の渋滞で横道に入る車が多く、通学の子も危険・街路灯の設置も希望、車が多い事と痴漢対策
39	学校（通学路）	通学路の安全な通行	安楽寺⇄富士の道路について、歩道がないので児童の通行に支障がある。案内、カラーゾーンなどの対策をして欲しい
40	学校（通学路）	学童の通学路整備	国の宝である子どもたちを交通事故から守るため、安全な通学路の確保をお願いします。
41	観光	犬山市をよりPRすること	犬山城（国宝）や明治村、リトルワールドなど、さまざまな魅力があり、市外県外により発信することで観光客のみならず移住者も増やすことが期待できると思うためです。インスタグラムやツイッター、YouTubeなどの媒体を活用して若者への呼びかけをしていくことが良いと思う。
42	観光	・歴史と自然のまち犬山！ ・サイクルスタンドの増設 ・観光マップにアウトドア情報を追加 ・SUPカヤックのフィールドも整備	・健康のためにサイクリングやアウトドアの需要は増加しています ・自転車で観光をする人がより便利に利用できるようにサイクルスタンドを増やし、マップに載せてわかりやすくする ・継鹿尾山、尾張富士、八曾山など登山フィールドもあり、桃太郎公園や犬山キャンプ場等でキャンプもできます ・木曾川では桃太郎をベースにSUPやカヤックもできます ・今あるものをパッケージしてアピールすればより犬山の魅力が発信できると思います
43	観光	①池野地区のウォーキング、観光等の案内マップ、看板を作成、設置する ②池野地区コミュニティの創設	地域資源である入鹿池、尾張富士、八曾、ヒトツバタゴの自然と明治村、リトルワールドの観光、中央自動車道ICのアクセスの利便性を有効に活用するために犬山市内の人々や県内県外から利用者を増やし、地域の活性化を目指す。
44	観光	住むにも観光にも素敵な街づくり	新郷瀬川の自然を守りたい、次世代にも。マメナシ、ハナノキ他、東海丘陵動植物を残せるように。
45	観光	木曾街道、稲置街道の案内、整備	尾張の殿様が通って江戸等といった由緒ある道が廃れるのがもったいない。整備し、案内板等を設け、市民（市民外にも）活用してもらえば。

「わたしの まちづくりアイデア」まとめ

番号	分類	提案の内容	提案の理由
46	観光	豊かな自然を生かした取り組み	ヒトツバタゴのまわり（草ボウボウ）、本宮山への案内板など、ハイキングコースの整備
47	企業誘致	テレワークを推進している企業の誘致	都市圏への人口流出が問題となっていることから、自宅で仕事出来るテレワーク企業を誘致することにより、労働人口の増加、人口増加が期待できる
48	企業誘致	富岡荒井線沿線の活性化、新規事業（地元企業）チャレンジエリア化	富岡荒井線は犬山中心部と小牧市を結ぶ重要路線で、走行しやすい反面、通り過ぎるだけの道路となりそうです。道路沿線の田畑、調整区域も地元の企業がチャレンジできるエリアとして「特区」ができると思います。
49	企業誘致	入鹿にも特区を・住宅新築・インターを生かし例えば物流センター	調整区域であるため家は建てられないし、農地は狭く荒れていくばかり。小牧東インターの付近という地の利を生かし、休耕地を物流センターとして生かす。そこが災害時の避難場所ともなる。
50	(企業誘致)	県、国の施設、機関の誘致	人口の増加、経済活動につながるから
51	健康	栗栖薬草カフェまちの保健室	栗栖の豊かな自然を生かし、野山の薬草を使い健康的な食事の提供と共に気軽に健康相談を受けることができる居場所作りができることで、病院に行く前から予防的な生活ができる。又、カフェの運営を高齢者、障がい者の力を借り、活躍の場づくりにもなると思うからです。
52	健康	健康長寿の町犬山をめざして、65歳以上の人口が増加しています。またコロナによって外出が減り、体力の低下（フレイル）が増加しています。今こそ各地域において健康体操教室	今、西楽田地域（団地）で健康体操教室を実施しています（月2回）これらの活動が他の地域で増えさせるためには、指導者の養成等必要なことです。民生委員として何かと協力して健康な町づくりに協力したいです。
53	健康	オーガニック給食実現、香害、化学物質過敏症の周知	健康があって初めて良い仕事、良い地域貢献も出来るのではと思っています。
54	広報	犬山市の広報紙について、月1回の各家庭に配布はどうか	広報紙は見ている方も多いたとは思いますが、年々自治会役員、班長さんが高齢化しており、各家庭に配布するのも大変な苦勞をしている方もいます。広報紙を少し多めにしてはどうでしょうか。自治体によっては1回の配布あるのではないのでしょうか。
55	広報	広報こども版	小さいうちから住んでいる町のことに興味を持ってほしい。
56	交流	多世代・多文化、みんな一緒に集まる場がいつもある町	人口が減少する中で、違う立場の人と接することがとても大切になり、互いに思いやることができ、やさしい町になる
57	交流	地域の人達がお互いに気にかけてあげることができるまちづくり	世代を超えた交流ができることにより人脈が増え人生が楽しくなるからです
58	交流	老いも若きも高齢者、若者、学生、学童、幼児が集まれるイベントの企画	これから超高齢社会に向けて、人と人が手をつないで支える社会をつくる為に、人の見える関係性（きっかけづくり）をつくりたい。
59	交流	安心できる生活空間	時代の流れで、近所との関りが減っている中見守りや散歩中買い物の中での声かけが自然にできる。地域を望みます。
60	交流	多世代ごちゃまぜのコミュニティ	子ども、高齢者、障がい者、外国籍の人などが自由に集える場。病院やカフェなどがあると良いな。お互いが助け合い、補い合いながら暮らす（過ごす）ことで持続可能になると思う。
61	交流	地元の人々主催マルシェ開催	地場野菜や特技をアピールできる場（マルシェ）を提供することにより、多世代の交流、顔見知りを増やす。人々のつながりを自然につくることができる。地域の活性化ができるのでは。
62	高齢者	老人（親）を世話する若い世代を応援する	現代のように長寿の世の中では、子どもを養育しながら親の世話（介護）をし、生活苦の家計も多いと思う。必ずしも十分な年金をもらっていない親の面倒を見る場合、体力的にも金銭的にも苦しいので、そういう家族を支援する犬山市になると今以上にこの町に住みたい人が増えると思う。
63	高齢者	老人福祉センターの利便性	老人に優しくないセンターの為、手すり、靴の脱ぎ履きに不自由な為、利用するのに不便で転びそうになり、入口の戸も重く、通路に段差があり危険
64	高齢者	地域での支え合い・若い世代のボランティア等の活動 犬山市の元気高齢者づくり 介護が必要な方、介護されている方のケア	・住んでいる楽田地区のボランティアさんの高齢化、次の担い手、引き継いでいきたい ・超高齢社会、コロナでの社会参加減少等、健康寿命延伸、介護予防、認知症予防、社会参加がとても大切と感じているため ・介護者のケアも大切
65	高齢者	スーパー、コンビニ、レストラン、サロン場、出張所（市）等混合ゾーン（犬山タウンみたいな）	今後高齢化が進むであろう。常に利用するであろう場所が同一場所に広くあれば便利かなあ。犬山はそんな場所が少ないですね。
66	高齢者	町内にAEDを設置したい	団地内高齢者が多くなったため
67	高齢者	福祉の未来	地域に住んでみえる高齢者の方が住み慣れた地域で安心して福祉サービスを受けながら生活を続けていただきたいと考えます。
68	高齢者	認知症の方でも外に出れる環境づくり	認知症の方はコロナもあり中へこもりがち→カフェなどがあるとよい
69	高齢者（空き家）	共助社会	空き家、一人暮らしの問題、これからも増加する。

「わたしの まちづくりアイデア」まとめ

番号	分類	提案の内容	提案の理由
70	高齢者（空き家）	空き家利用について	わが町内でも空き家になっているところが多くなってきました。（家主さんが施設に入っていて空き家になっている）地域の集まる場所に出来ないか。集会場がない地域での利用が出来ないか。リフォームもせずに利用できるのではないか。
71	高齢者（空き家）	空家の応用、町の景観	高齢者の一人住まいは実にさみしい。大きい家で一人で住んでいる事のさみしさを別館に空いている建物を貸してリフォーム・・・そして高齢者の見守り、又別館を借りた人も高齢者に見守りをしてくれるのではないか
72	高齢者（空き家）	高齢者のみの居住及び空き家対策、そして過疎な対策を提案します。	現時点、空き家が増している。高齢者住宅も増してきている。反面、子どもが減少してしまって先の見通しが悪い。
73	子育て	子育て中のママ向けにソーシャルスキルの研修システム	子育て中のママが社会の仕組み、特に市の仕組みを知ることで実生活がどのような仕組みの中動いているかを意識し、どのようなまちになると良いかを考えるきっかけができるため。
74	子育て	子どもたちにとっての安全なあそび場（公園など）づくり	子ども達と公園へ行った時に、草の丈が長く走り回ることが難しいことがありました。きっとたくさんの方が草刈りなどの環境整備をしてくださっていると思いますが、少し早めにしていただけたら嬉しいです。よろしくお願いします。
75	子育て	身近な子どものあそび場の確保（家のすぐ外などごく近く）	子育ての孤立化の防止につながります。また、子どもにとっては、一番身近な社会への信頼につながります。
76	子育て	少子化と高齢化は長い間の課題ですが、いよいよ大きな問題となってきました	子ども達には生きる力をつけさせていかないと、将来が心配。おりこうで人に従う子どもではなく、一人一人が自分の力を活かせる社会を作ってほしい。高齢者はがんばって健康に働き続けます。そんな社会へ。
77	子育て	託児グループぞうさんクラブの会員を増やす為、「養成講座」を開いてほしいです。（私はその会員）	今はコロナ過で預かるお子さんが少ないですが、また状況が落ち着いたら託児数が増えると思います。今の会員で出席できる人が減り、対応できなくなる恐れがあります。他人の子を見るのは自信がないという人が結構います。やってみたい気がある人は、講座を受けたがっています。
78	子育て	若い人が住みやすい町づくり	若い子育て世代が子ども連れて遊ぶ場所を多く作って下さい。（公園も遊具が少なく遊べません）
79	市民活動	各種ボランティア活動の活性化！	私達犬山市民のボランティア活動は不活発と思われる。1. 市全域の部活動、2. 全市民的な市民参加による健康推進
80	市民活動	犬山西小学校区関連団体が域内活動を実施する場合、各団体の行政所管が校区内で分断しており、自主事業を行うのに調整に時間がかかり効率が悪い。円滑に運営できる様に調整して欲しい	色々な自主事業を行う場合、西小を中心とした学校関連行事と関連して活動しているが、参加関連団体の行政所管が地域内で分断されており調整に時間がかかる。 ①高齢者安心相談センターの担当区域が校区内で分断されている ②民児協も同じ
81	市役所	各種手続きが一か所で出来るワンストップ窓口の設置	認知症高齢者、外国人等は各種手続きのためにいろいろな窓口を回るのは困難であるため、ワンストップで全て手続きが終了する窓口があると便利。できれば出張窓口もあればよい。
82	就職	タウンワークin犬山	犬山市から市外に就業で出て行かず、市内にも優良企業があることを就活する学生や転職する方々にもPRすることで、永住、雇用企業の拡大などにつながり、犬山が活性化される。
83	多文化	外国の方もすみやすいまちづくり	言葉が通じない、理解の相違が生じるなど困っている外国の方に案内や通訳をもっと身近に利用していただけるようなシステムがあるといいと思います。
84	多文化	犬山駅などのきっぷ売り場での国際化	この前私が定期更新のために犬山駅へ行くと外国人の方がきっぷを買う場面で困っているところを見ました。私は勇気が無くて助けることができませんでした。きっぷの券売機を変えることは難しいけれど、きっぷを買う手順などを他国語で書き、それを券売機周辺に置けば良くなると思いました。
85	農業	A. 小中学校での農業体験の時間 B. 規格外作物の有効活用（野菜など）	A. ①休耕地を各学校に割り振り有効活用②農業体験を通じて、会（耕作）の大切さ、自給自足の大切さを学ぶ機会が得られる B. 市で買とり給食で活用、市役所などで直売
86	農業+	犬山版「ダーチャ」（オーガニック）	「ダーチャ」＝ロシア語で住宅付き家庭菜園 ①災害時の食料になり、いざというときにパニックにならずに済む。 ②講師の派遣＆受講（※江南市なのはな畑有機農業指導者●●氏） ③休耕地の活用と環境保全→市でのマッチング（農地を貸したい人、借りたい人） ④田畑が市民交流の場（NPO法人シェイクハンズさんのような形） ⑤学校給食をオーガニックに！（※栄養価が高い、好き嫌い減、オーガニックならSDGsの学習→持続可能な生きた土地を未来に残せる。） ⑥まちづくり→題して「転入者倍増計画」（※大口町のような”おたすけ隊”、飯地村のような助成金、中津川のようなPR、オーガニック給食） ⑦市民市場＆カフェ（いきがい、やりがい、雇用創出、空き家活用） ⑧犬山市役所（田畑のマッチング、農機具のマッチング、地主さんへの助成金（固定資産税分になるような額）

「わたしの まちづくりアイデア」まとめ

番号	分類	提案の内容	提案の理由
87	農業+	遊休農地やプランター（公園の一部など）で高齢者によるサポートのもと、子どもたちが野菜を育て、それを給食に！（登下校の分団等の規模で）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが遊べる場、子どもの運動量減少、それによる健康・発達への不安 ・田んぼが売りに出されてしまっている。田んぼの風景が大好き。残っていてほしい。田んぼは農家でないと買えない等制限も多く、一市民には守ることができない。 ・食育応援団は高齢化で縮小傾向、地域にかたよりのある。もっと地産地消の給食を。米は羽黒産だが環境のためにもよりオーガニック化を。 ・環境破壊は農業による影響が多いというデータも。 ・オーガニック給食はSDGsやみどりの食料システム等、国も取り組むものにあてはまる。 ・高齢者と子どものふれあう機会はコロナもあり減る一方。近所との関りもとても減っている。 ・学校にある畑は小さすぎて子ども一人一人育てている実感湧きにくい。 ・朝活にも地域交流にも遊休農地活用、食育、SDGs、子どものあそび場などになる。
88	農業+	おやこ農園（共同畑でお母さんや子どもが集って無農薬野菜を育てる）実際に市民活動団体としてやっているのをさらに発展させていこうと思っています。	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもたちに安心安全の野菜を！ ②お母さんたちが集って情報交換できる。さらに作った野菜を売ることによって経済がまわる→給食にも提供出来たら地産地消 ③有機栽培はSDGsにすごく関連している。 ④国の「みどりの戦略」で有機農業を推している。補助金もある。
89	農業+	シャッター街の再活性	水耕栽培で犬山特産物野菜を売り出し雇用の創出と名産品、施設再利用、ロンブーあつしプロデュース
90	防災	（善師野）駅前に防災拠点広場を作ってほしい	災害時の避難場所の確保
91	防災	未来型災害対策DX	ドローンや衛星などを活用し、災害時の情報収集と共有の迅速化を目指したいです
92	防災	地域の防災力について	消防団は欠かせない
93	防災	泊ってみよう	災害時に避難する施設に同じ地域の人と一緒に泊まって災害時、どんな感じで寝泊まりする事になるのか？どんな人が地域にいるのか？知り、地域の防犯にも役立てていけるのでは？
94	防災	災害時の集合先が遠いので考えものです	
95	歴史・文化	1本町通り・寺内町、2堀部邸～その周辺、重伝建地区にする件	景観行政のみでは強制力がなく地区全体が崩れていきます。今なら間に合います。
96	歴史・文化	犬山祭を全市の祭りに！！城下16町内に区域ごとに振り分け協力参加	<ul style="list-style-type: none"> ①市民全体が祭りを身近に感じる ②保存会側も人手不足解消と同時に財政的にも助かる ③赤十字等と同じように市民から協賛金、祭りのない地域の子供にも心に潤いを与え、魅力ある犬山となる
97	歴史・文化	再び全市博物館構想を提案します。歴史、文化、自然、地質等を地区ごとに掘り起こすこと	池野地区では世界かんがい施設遺産の入鹿池や「明治村」もあり。ヒトツバタゴ、ハナノキ、アメナシなど希少生物もあり、それらを結び、ウォーキングなど楽しめる市であると思います。
98	歴史・文化	博物館（美術館）をつくる	●●先生が住んでいる
99	歴史・文化	重要伝統的建造物群保存地区に（城下町）	犬山城や本町通だけでなく、歴史的価値ある町並みを全体に後世に残すべきであると思います。
100	歴史・文化、自然	入鹿池を中心とした歴史遺産の見直しと犬山駅を起点とした自然歩道	入鹿池は人工池としては日本一、かんがい施設として江戸初期に造られ、その独特の工法、入鹿六人衆による功績は大きい。その後下流域の新田開発に重要な役割を果たしている。
101	その他	人口減少対策も含めて善師野駅利用者を増やす	広見線を永久に運転できるように願います。
102	その他	福祉の充実を期待します。障がい者対応など	他市に比べショートステイなどの施設が少ない気がします。
103	その他	市内の自分たちもやりたい仕組みを発見、アレンジアイデアを考える市民チームと行政で、0→1を、1→2にしよう	市民それぞれの地区で実績のある良い取り組み、地域の活動やまねしたい取り組みを、どうアレンジするか、実行するかの運営スタッフも新規で探すのではなく、包括的に担える人へ必要な予算を検討頂き犬山の中で資源だけでなく仕組み、運用も共有ができるとさらに良い流れが、つながりができるのでは。
104	その他	急激な人口減少をできる限り防ぎながら人口減少に対応できる持続可能な自治体経営	人口は今後一定の規模で減少していく。今までの規模で都市を維持していくことは困難。「あれも、これも」ではなく、地域や生活に必要な機能を選択的に使っていく